

国立大学法人群馬大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	平成31年 1月28日(月) 国立大学法人群馬大学 事務局5階 特別会議室	
委員	委員長 田中 恒夫 (前橋工科大学教授) 委員 小磯 正康 (弁護士) 委員 平田 稔 (公認会計士)	
審議対象期間	平成30年 1月 1日～平成30年 3月31日	
抽出案件(合計)	4件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立ての審議は無し。 個別審議については、事務局から説明を行い、質問に対して回答した。
工 事(小計)	4件	
一般競争入札(政府調達に関する協定対象工事)	件	
一般競争入札(上記工事を除く)	4件	
工事希望型競争入札	件	
通常指名競争入札	件	
随意契約	件	
設計・コンサルティング業務(小計)	0件	
公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	件	
標準型プロポーザル方式	件	
一般競争入札	件	
随意契約	件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

※委員からの意見・質問、それに対する回答等はできるだけ詳細に記入すること。

2019年1月28日 開催

意見・質問	回答
<p><b>1. 委員会の開催について(委員会設置要項の説明及び委員の紹介)</b></p> <p>・議事に先立ち、事務局より委員会設置要項の説明及び出席者の紹介を行った。</p> <p><b>2. 委員長の選出について</b></p> <p>・委員の互選により、田中委員が委員長に選出された。</p> <p><b>3. 群馬大学において発注した建設工事について(報告)</b></p> <p>(事務局より説明)</p> <p>・特になし</p> <p><b>4. 群馬大学において発注した設計・コンサルティング業務について(報告)</b></p> <p>対象案件無し</p> <p><b>5. 指名停止等の措置状況について(報告)</b></p> <p>対象案件無し</p> <p><b>6. 審議対象建設工事及び設計・コンサルティング業務の抽出について</b></p> <p>・審議対象期間の建設工事は4件のみであるため、案件を抽出せず4件について審議を行った。</p>	

2019年1月28日 開催

意見・質問	回答
<p><b>7. 建設工事及び設計・コンサルティング業務の抽出案件の審議</b></p> <p><b>【群馬大学(若宮)教育学部附属幼稚園園舎新営その他工事】</b></p> <p>・競争参加資格等の様式は一般的なものを使用しているのか。</p> <p>・競争参加資格の等級はどのように決まるのか。</p> <p>・本工事の予定価格においてはC等級であり、参加者が少ないと見込んで二級上位まで参加資格を広げたということか。</p> <p>・参加者が少ないとはどういうことか。</p> <p>・本工事の落札業者は総合評価落札方式により決定したということか。</p> <p>・総合評価落札方式では、まず標準点100点が与えられるのか。</p> <p>・評価項目の地域精通度については、県内に拠点があれば2点、無くて1点加点されるということか。</p> <p>・評価項目のワークライフバランスについては、評価細目は複数有るが、上限は4点ということか。</p> <p>・本工事において、実績評価型を採用しているのは、高度な技術力が必要だからということか。</p>	<p>・一般的な様式を使用している。</p> <p>・予定価格の金額において、一式工事ではD等級は7千万円未満、C等級は7千万円以上2億円未満、B等級は2億円以上6億円未満、A等級は6億円以上である。一式工事以外では、C等級は3千5百万円未満、B等級は3千5百万円以上1億円未満、A等級は1億円以上である。</p> <p>・そのとおり。</p> <p>・技術者が現在、他の工事に従事しているなどの理由により参加できない場合が多い。そのため、参加資格の地域要件についても、施工場所は群馬県であるが、関東甲信越地区に広げている。</p> <p>・そのとおり。入札金額がより安価な業者もいるが、落札業者の評価点が高かったため、評価値が最も高くなり、落札者に決定した。</p> <p>・競争参加資格がある業者には100点が与えられ、加えて、評価項目により加算される。</p> <p>・そのとおり。</p> <p>・そのとおり。</p> <p>・総合評価落札方式には標準型、簡易型、実績評価型があるが、「総合評価落札方式の実施方針」にあるように、実績評価型では高度な技術力の評価項目でなく、企業の技術力、企業の信頼性・社会性から項目を選択する型式である。</p>

2019年1月28日 開催

意見・質問	回答
<p><b>【群馬大学(若宮)教育学部附属幼稚園園舎新営機械設備工事】</b></p> <p>・低入札調査の実施概要について、この他にも書類を確認しているのか。</p> <p>・参加資格に、「警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続しているものでないこと。」とあるが、どのように確認しているのか。</p> <p><b>【群馬大学(若宮)教育学部附属幼稚園園舎新営電気設備工事】</b></p> <p>・低入札調査の基準金額はどのように決めているのか。</p> <p>・予定価格はどのように決めているのか。</p> <p>・総合評価の加算点については、参加業者は知ることができるのか。</p> <p>・2者入札辞退とあるが、理由等は聞いているか。</p>	<p>・実施概要の各項目について、業者から資料を提出させ確認している。その結果、問題が見受けられなければ契約する。</p> <p>・疑わしい業者から参加申請があった場合には、警察当局に照会をかけることとなる。また、参加資格については同様の内容が入札説明書に記載している。</p> <p>・算出式により最低基準価格を決定している。</p> <p>・文部科学省の積算指針や市場価格調査を行い算出している。また、諸経費は算定式があるのでそれを用いている。</p> <p>・最終的な評価点であれば、契約締結後に入札結果を公表しているので知ることができる。参加申請をした時点では、入札説明書に総合評価落札方式の実施概要を添付しているため、加算点の配点はわかるが、評価された加算点はわからない。</p> <p>・電子入札システムで辞退届が提出され、それを確認しているため、理由は不明である。</p>

2019年1月28日 開催

意見・質問	回答
<p><b>【群馬大学(荒牧)社会情報学部校舎照明設備改修工事】</b></p> <p>・落札率が低いが問題なく工事は終了したか。</p> <p>・参加資格の等級を広げてどうだったか。</p> <p>・広げなければ1者応札になったということか。</p> <p><b>8. その他 再苦情処理会議への申立状況等</b></p> <p>対象案件無し</p>	<p>・問題なく終了した。通常より下請け業者が少なく自社での施工が可能だったこと、また、メーカー(代理店)との長年の実績があり、材料費がかなり安価になった。本工事はLEDへの照明交換が主であったため、材料費が下がることで、入札金額も大きく下がった。また、大量発注であることも影響していると思われる。</p> <p>なお、予定価格については物価版や市場価格調査により算出したが、材料費が予想以上に低かったため、今後の発注において、調査・検討を行いたい。</p> <p>・本工事の予定価格では参加資格はC等級であるが、広げた結果、参加業者はB等級が2者、C等級が1者であった。</p> <p>・そう思われる。</p>